



『SDGs』の目標 14・17 に  
貢献します。

## 全国のイトーヨーカドーの店舗で12月1日(水)から『海洋プラスチックごみ対策プロジェクト』のレジ横募金を開始

株式会社イトーヨーカ堂（代表取締役社長：三枝 富博、以下：イトーヨーカドー）は、2021年12月1日（水）～2022年2月28日（月）の3か月間、全国のイトーヨーカドー全店舗の会計レジにて、日本財団が展開する『海洋プラスチックごみ対策プロジェクト』を支援するための募金を実施いたします※。（※セルフレジ等、一部設置不可のレジを除く。）

海洋プラスチックごみは世界的に増加しており、生物への被害をはじめ、微細化したプラスチックによる人体への影響も危惧されます。リサイクルやワークショップ等を通じて、お客様とともに海洋ごみ削減に取り組んでいる『海洋プラスチックごみ対策プロジェクト』を支援する募金活動を実施いたします。なお、お預かりした募金は、海洋ごみ対策に取り組む日本財団に寄付する予定です。

イトーヨーカドーでは2016年、国内のGMS（総合スーパー）として、初めて全国の全店舗の会計レジに募金箱を毎年設置し、以来、年間を通じてお客様・従業員への募金を呼び掛ける活動を行っております。全店で実施する募金について、3か月単位で様々な社会課題の解決への一助になるテーマを決めて実施してまいります。

### <展開事例>



### 【レジの募金箱：イトーヨーカドー】 【店内ポスター：イトーヨーカドー】 【プラスチックごみが漂う海を泳ぐウミガメ】

イトーヨーカドーは、一つの社会的課題に偏らず、様々な分野への課題に向き合っております。今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じた社会的課題を解決する活動を行ってまいります。

明日にいいこと。つなげる、つづける。